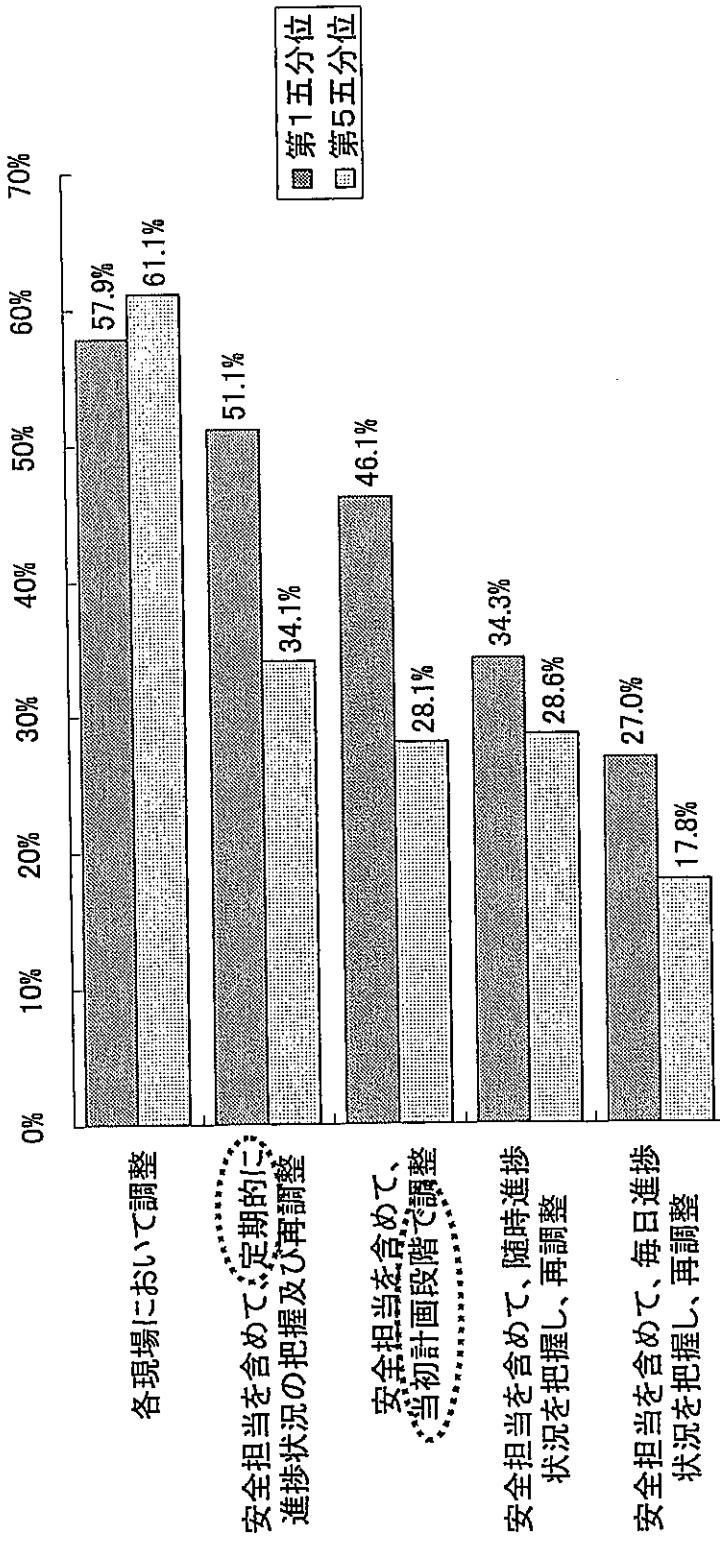


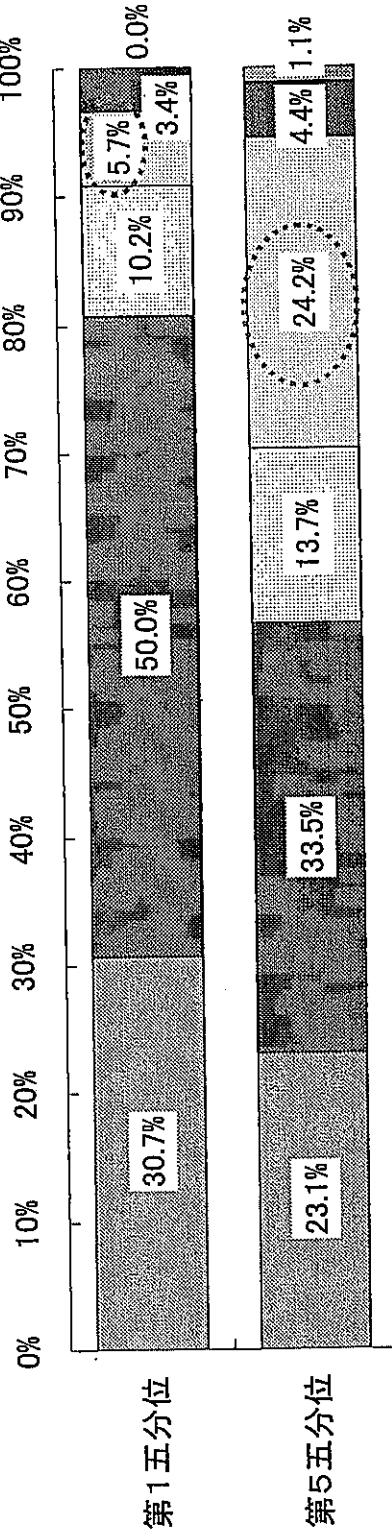
災害発生率の高い事業場では、作業間の連絡調整が低調

災害の発生率の高い事業場では、計画段階や作業開始後の定期的な進捗状況の把握及び再調整が低調である。

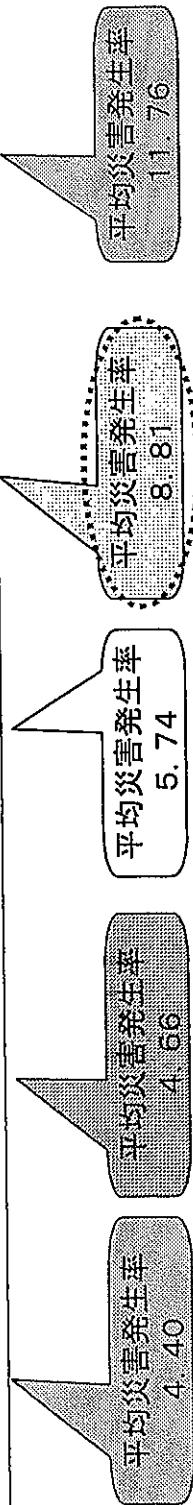


危険性に係る情報を口頭で知らせる事業場の災害発生率は高い

災害の発生率の高い事業場では、危険性に係る情報を口頭で知らせる割合が高い。
そのような事業場における平均災害発生率は高く、文書で知らせるとともに現場で再度内容を確認することが重要

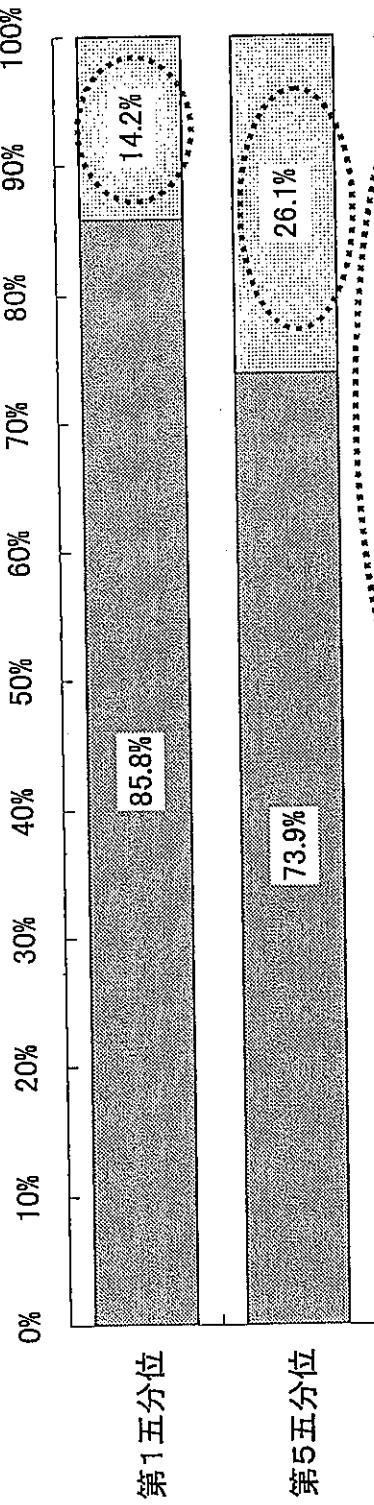


■文書とともに、必ず、■文書とともに、必要な場合には、工事開始前に現場で工事内容を確認
工事開始前に現場で工事内容を確認
■発注仕様書等文書で■口頭で■その他■特に知らせていない
■発注仕様書等文書で■口頭で■その他■特に知らせていない



災害発生率の高い事業場では、安全委員会の活動が低調

災害の発生率の高い事業場では、当該事業場の労使が協力して安全問題を審議する場である安全委員会での意見交換が十分でなく、安全委員会での活発な審議が重要。



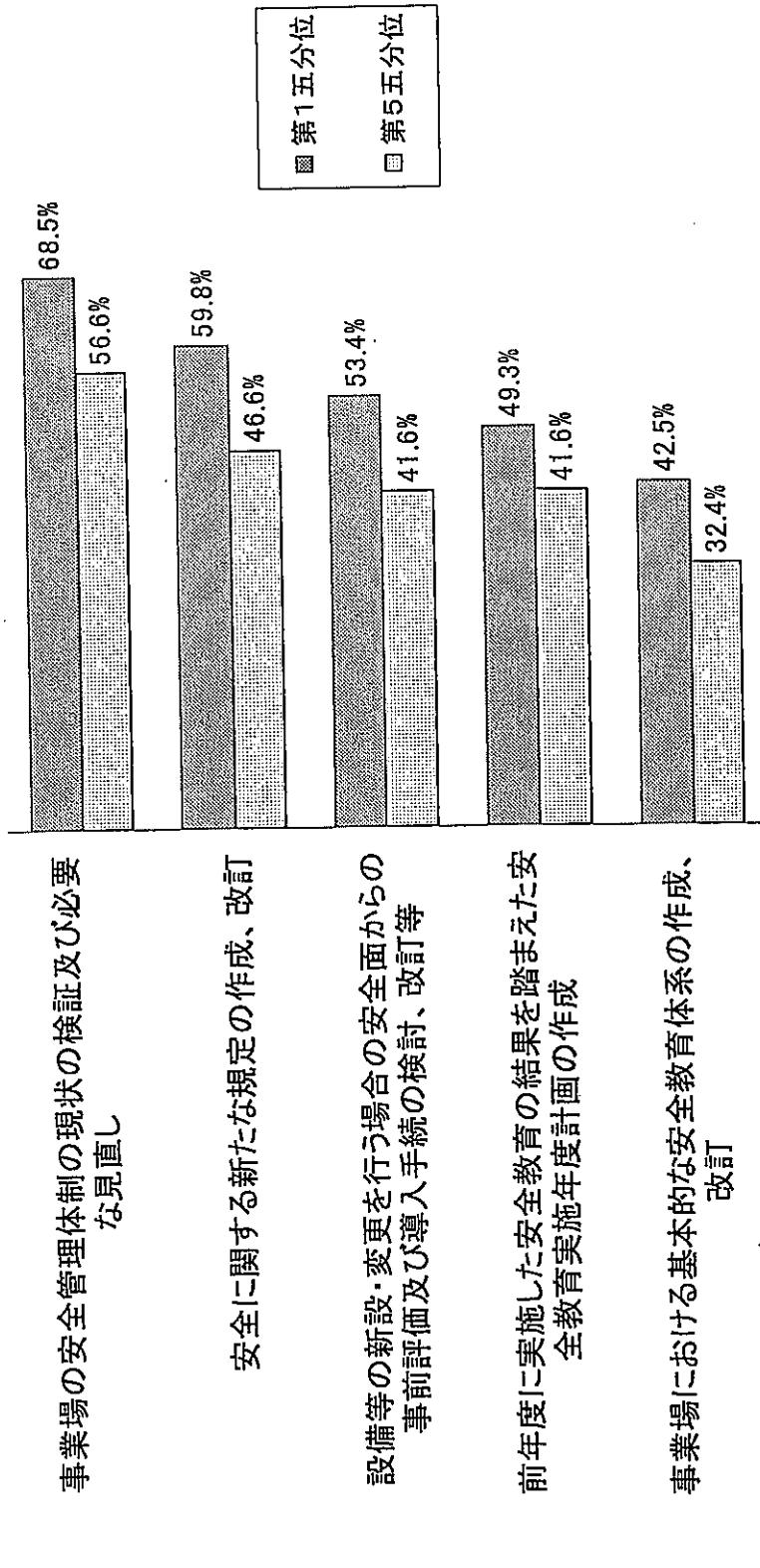
■ 活発な意見交換が行われており、▲伝達事項や現場等からの報告事項が主体で、
結果が現場の改善に反映
△意見交換は十分に行われているとは言えない

平均災害発生率
4.98

平均災害発生率
7.19

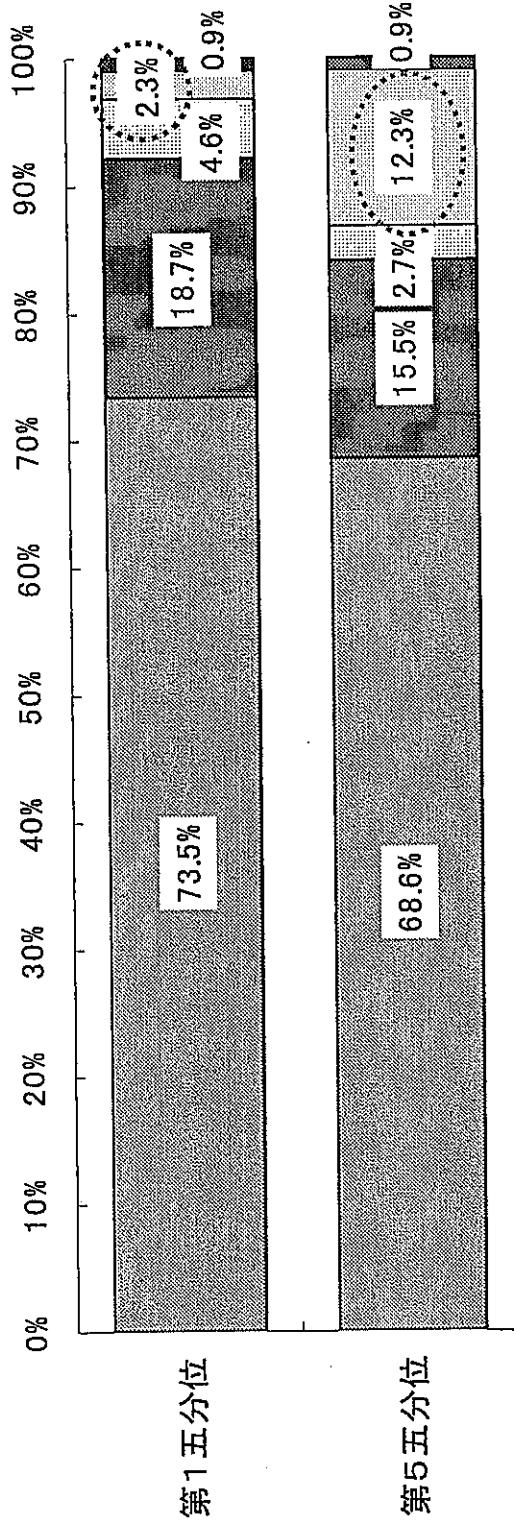
災害発生率の高い事業場では、安全委員会の活動が低調

災害の発生率の高い事業場では、災害防止上必要な方針、計画、体制の見直しなど
の事項の他、設備等の安全面からの事前評価等を審議した割合が相対的に低い。



災害発生率の高い事業場では、 安全委員会の結果の口頭周知割合が高い

災害の発生率の高い事業場では、安全委員会での調査審議結果を口頭で周知する割合が高い。



- 各部門ごとに
設けた会議等
を通じて周知
- 労働者全員が
見られるよう
掲示などにより
周知
- 文書を直接全員
に配る等により
周知
- 各部門ごとに
口頭で周知
- 特に周知して
いない